

笑顔あふれるまちづくり



いいぬま雅子

日本共産党品川区議会議員区政報告

NO. 322. 2009. 1. 25.

品川区緊急総合経済対策

商店街装飾灯補助2倍に

H20・21年度150件28億円

緊急対策は(20年度)①中小企業の資金繰り対策の拡充②公共事業(特に小規模)および物品購入の発注の増大③雇用創出につながる委託事業等の新設・拡充④公共事前払い制度の基準緩和を柱とし、延べ事業150件28億円。今年度は130件15億円規模、財源は基金から支出。(主な内容は裏面参照)

商店街装飾灯の電気代補助 (21年度予算提案)

1本5,600円⇒11,200円 2倍に増額

商店街の装飾灯はにぎわいをつくり、地域の安全のためにも大変役立っています。ところが、長引く不況で、電気代が負担になっていると訴えが届いていました。共産党区議団は、23区調査、区内商店街の実態をふまえ、本会議質問、決算委員会を取り上げ、増額を求めてきました。

補助率は平均30%⇒60%

3年間無利子の融資あっ旋制度

20年度1月補正予算 222,761千円

21年度当初予算 1,068,507千円

(1) 小規模企業向け緊急融資

- ①対策企業…従業員20人以下、卸売業・サービス業・小売業は5人以下
- ②あっ旋限度額…1,250万円
- ③本人負担利率…0.6%を3年間無利子
- ④信用保証料補助…1/2を2/3に

(2) 中小企業緊急特別支援資金

- ①対策企業…中小企業信用保険法認定の区内中小企業
- ②あっ旋限度額…設備2,500万円、運転1,500万円併用可
- ③本人負担利率…0.6%を3年間無利子
- ④信用保証料補助…2/3

景気が急速に悪化する中、区は、区内中小企業に対する支援を中心に、雇用対策につながる緊急総合経済対策を1月7日発表。20年度分は19日臨時議会でも可決決定しました。共産党区議団が求めていた、無利子の融資あっ旋や商店街装飾灯電気代補助が2倍に増額される(21年度分)嬉しい提案があります。



緊急総合対策(20年度補正予算)の主なもの

総務	きゅりあん大ホール照明設備改修	76,985千円
	地域センタートイレ, 電気等改修	5,971千円
民生	介護事業所の雇用促進とホームヘルパー資格取得支援	55,000千円
	視覚障害者ガイドヘルパー養成研修費助成	154千円
	保育園年度末臨時任用、プロジェクター購入	4,532千円
	親子サロン用備品購入、遊戯室等改修工事	800千円
	サポ品川合同面接会実施経費助成	1,024千円
衛生	カラス被害防止ネット等購入	1,225千円
	健康センター、ジャグジー等工事	3,555千円
産経	共通商品券発行準備経費助成(10%プレミア付き)	2,600千円
	中小企業融資あっ旋(当初3年間無利子)	222,761千円
土木	公園・児童遊園老朽化遊具撤去工事等	15,074千円
	駅周辺等放置自転車対策の指導強化	7,900千円
教育	児童図書購入	1,000千円
	学校プール整備、外壁改修等	184,879千円

今回の緊急対策には、共産党区議団が要望してきた無利子の融資あっ旋、商店街装飾灯電気代補助増額などの支援が盛り込まれています。しかしほとんどの事業は、21年度予定の前倒し、新規事業はわずか。区の直接雇用は、保育士補助臨時職員20人を3月の繁忙期に1か月雇用とわずかです。共産党は、基金を取り崩しでの緊急対策には賛成すると共に、保育園臨時職員の増員、障害者雇用など区の直接雇用の拡大、ヘルパー2級資格取得支援継続など提案をしました。

2009年2月都営住宅入居募集

(単身者向け・シルバーピア住宅等)

申込用紙配布 2月2日(月)～2月12日(木)
 配布場所 住宅課、地域センター、文化センター
 受付期間 郵送で2月16日(月)まで

《いいぬま雅子区政報告》

2009新春のつどい

みんなで作る笑顔あふれる街 語りあいましょう

2月8日(日) 午後1:00～3:15
荏原第一地域センター2階

会費 1,500円

お楽しみたくさん

お話し 沢田英次さん

鈴木ひろ子区議

いいぬま雅子区議

主催 日本共産党いいぬま雅子地域新春のつどい実行委員会